

いのちを救う、あなたのチカラ。

Vol.
45



献血にご協力いただいた みなさまからの声

※全て原文のまま掲載しております。

♥ **これまで**神奈川県でしか献血をしたことはなく、こういった冊子を初めて見ました。誰かの助けになるといいなと思い、いつも献血をしていますが、実際に輸血を受けられた方の声が聞けるのは、何か嬉しい気持ちになります。また半年後、献血に行きたいと思います。

♥ **なるべく**定期的に協力したいとは思っていますが、時々ヘモグロビンの数値が足りず、見送る事もあります。日々、しっかり鉄分を取って今後も協力させて頂きたいと思います！

♥ **新聞記事**で薬服用でも献血出来る事を知り血圧の薬を服用中ですが12年振りに献血出来て清々しい気分でした！



CHECK!

献血WEB会員

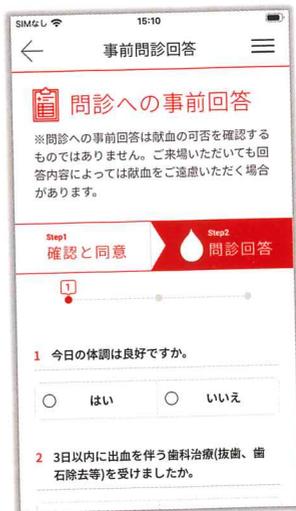
献血カードのアプリができました!

献血予約も、問診回答の入力も、アプリで完結。
ぜひラブラッドアプリをダウンロードして会員登録をお願いします。



献血未経験者でも
カンタン予約!

問診回答も
事前にできる!





献血のわ



鹿児島女子短期大学 (鹿児島市)



鹿児島女子短期大学は「鹿女短」の愛称で親しまれ、小学校教諭・幼稚園教諭・保育士を毎年数多く輩出している児童教育学科、地域の人々の健康な

生活を支える介護福祉士や栄養士を養成する生活科学科、ビジネス・コミュニケーション、メディア・クリエイティブ、キャリア・アドバンスに加えレベルアップを学ぶ教養学科の3学科で地域に貢献する学生の養成を行っています。

また、献血推進サークル(ちいちゃん)の学生を中心に献血協力を呼びかけ、学生・教職員が献血に協力させていただいています。

【公式 Instagram】 @kajotan

株式会社南日本新聞開発センター (鹿児島市)

南日本新聞開発センターは1958(昭和33)年、南日本新聞社の100%出資で設立されました。南日本新聞グループの“しにせ”企業として、印刷・出版・新聞折込広告など多岐にわたる事業を展開しています。

本社近くに「献血ルーム天文館」があることからSDGs活動の一環として、2021年3月から毎月前半の水曜日を「集団献血の日」と定め、各部署とグループ企業の広告代理店「南日本新聞メディアプロ」から参加者を募り事前予約による参加で、献血協力者は累計で101名に達しました。

献血は初めてや学生以来という社員



も継続して参加し、協力の輪は確実に広がっています。社会的・公共的使命を果たすべくこれからも協力してまいります。



間違いの数はいくつでしょうか？
2個・3個・4個の中から
選んで回答ください。



まちが絵さがし



正解者の中から抽選で毎月15名に「けんけつちゃんグッズ」を差し上げます。
発表は発送をもってかえさせていただきます。

応募方法 WEB：右の二次元コードからご応募ください。

ハガキ：住所・氏名・年齢・クイズの回答、
本誌へのご意見等をご記入の上、

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町1番5号
鹿児島県赤十字血液センターあて

締め切り 2023年2月28日 消印有効

● Vol.44の回答個数：4個

応募は
コチラから!!



Information

● 血液センターの施設見学をしてみませんか？

献血ルームってどんな場所？

輸血用の血液製剤ってどんなふうに保管されているの？

「献血」って実際にどんなことなのか分からない！

そんな疑問・関心をお持ちの皆さん！

血液センターの施設見学をしてみませんか？

詳しくは 099-257-3141 (平日9:00～17:30)へ

お問い合わせください

● 献血場所をご案内しています

・MBC ラジオ

・ミュー FM (16:00 頃) ※土日なし

月曜～土曜 (8:50/11:50)

・南日本新聞

日曜 (7:00 頃/11:50)



ホームページでもお知らせしています
<https://www.bs.jrc.or.jp/bc9/kagoshima>



Facebookはこちらです
<https://www.facebook.com/kagoshima.rc/bc/>

★ 年末年始(12/29～1/3)の開所については、ホームページ等でお知らせします ★



日本赤十字社

鹿児島県赤十字血液センター

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号

TEL 099-257-3141 FAX 099-257-3144